史跡小泉八雲旧居保存活用計画策定委員会設置要綱

(設置)

第1条 史跡小泉八雲旧居保存活用計画（以下「保存活用計画」という。）を策定するに当たり、史跡小泉八雲旧居の歴史的背景、文化財としての保存活用等の意見を聴くため、史跡小泉八雲旧居保存活用計画策定委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

(所掌事項)

第2条 委員会の委員は、史跡小泉八雲旧居に関する次の事項について、意見を述べるものとする。

- (1) 保存活用計画の策定に関すること。
- (2) 保存及び活用に関すること。
- (3) その他保存活用計画策定に必要な事項に関すること。

(組織)

第3条 委員は、史跡小泉八雲旧居の歴史的背景、文化財としての保存活用等について知識及び経験を有する者のうちから、市長が委嘱する。

2 委員は、5人以内とする。

(任期)

第4条 委員の任期は、委嘱の日から令和8年3月31日までとする。

2 委員が欠けた場合は、補欠の委員を委嘱することができる。

(委員長)

第5条 委員会に委員の互選により委員長を置く。

2 委員長に事故あるときは、委員長があらかじめ指名する委員が、その職務を代理する。

(会議)

第6条 委員会の会議は、市長が招集し、委員長が議長となる。

2 委員会は、委員の半数以上の出席がなければ会議を開くことができない。

3 必要があると認められるときは、委員会に関係者等の出席を求め、意見を聞き、又は必要な資料の提出を求めることができる。

(事務局)

第7条 委員会の庶務は、文化スポーツ部文化振興課において処理する。

(雑則)

第8条 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

この要綱は、令和6年6月19日から施行する。

史跡小泉八雲旧居保存活用計画策定委員会 委員名簿

役職	氏名	所属等
委員	うちだ ゆう 内田 融	一般社団法人八雲会 理事（事務局長）
委員	おおくぼ たけゆき 大窪 健之	立命館大学 理工学部 教授
委員	こいずみ ほん 小泉 凡	小泉八雲記念館 館長
委員	なかじま よしはる 中島 義晴	独立行政法人国立文化財機構 奈良文化財研究所 文化遺産部 上席研究員
委員	わだ よしひろ 和田 嘉宥	米子工業高等専門学校 名誉教授

(五十音順)